

# さあ!みどりの世界へ

～みんなで増やそう!札幌のみどり～

市民の9割以上が「自分の住んでいる街が好き」と答えている街、札幌。その理由として、常に上位に挙がっているのが「みどりが多く自然が豊か」というものです(市政世論調査結果)。

街に季節の彩りを与える花や樹木は、私たち市民の財産であり、誇りです。市では、そのみどりをもっと増やせば、日々の暮らしがより楽しく、より豊かになると考えています。

今回の特集では、札幌のみどりをテーマに、その特徴や魅力、課題を探っていきます。みどりのまちづくりについて、一緒に考えていきましょう。

## みどりを ろう!!

### なぜ、みどりを増やす 必要があるのでしょうか?



市域の約60%を森林が占める札幌は、恵まれた自然と都市機能がとがバランスよく共存している街といわれています。

しかし、市街地周辺の樹林の面積は、昭和60年から平成10年までの13年間に約11%(約2,200㌦)も減少していることをご存じでしょうか(人工衛星による画像比較)。実は、人口の増加や生活様式の変化といった、いわゆる都市化の進展に伴って、少しずつ札幌のみどりは減っているのです。

このまま、みどりが減り続けるとどうなるのでしょうか…。二酸化炭素を吸ってくれる樹木が減ることで、地球の温暖化はますます深刻な事態になるでしょう。また、季節を感じさせてくれる花々が少なくなり、ぬくもりのない街になるかもしれません。子どもたちが森の中や芝生で元気よく遊ぶ姿を見る機会は減っていく、そんな状況さえも想定されます。

今、私たちは次代を担う子どもたちのためにも、「みどりとの共生」を真剣に考えていかなければなりません。残されたみどりを守ることはもちろん、新たなみどりをはぐくんでいく必要があるのです。

#### 美しい景観の創出

やすらぎ



季節感

うるおい

### みどりの はたらき

#### 健康、レクリエーション

スポーツ

休養



散策

#### 地球環境保全

異常気象の  
防止

大気浄化

水源環境  
の保全



生物の  
生息環境維持

#### 防災と安全性

延焼の防止

災害時の  
避難場所



騒音の  
緩和